

# 36 新事業創出・食品産業課題解決に向けた支援

令和8年度予算概算要求額 136百万円 (前年度 105百万円)

## <対策のポイント>

海外で議論が先行する食品産業をめぐる**サステナビリティ課題（気候変動、人権、栄養、サーキュラーエコノミー）等の解決**やフードテック等の新技術の活用による**新事業の創出**に向け、官民連携の場や協議会の運営による**課題解決策の検討**及び**知見の共有、実態把握の調査**や**実証の取組の支援**を行います。

## <政策目標>

- 食品産業における環境・社会への配慮に取り組む事業者数の割合の増加（40% [参考値：令和5年度] →50% [令和12年度まで]）
- 食品企業における持続可能性に配慮した輸入原材料調達の実現（41.6% [令和5年度] →100% [令和12年度まで]）
- フードテック等を活用した新たな商品・サービスの創出等
- 農林水産物・食品の輸出額の拡大（5兆円 [令和12年まで]）

## <事業の内容>

### 1. サステナビリティ課題解決支援事業 56百万円 (前年度 51百万円)

海外で議論が先行する食品産業をめぐる**サステナビリティ課題（気候変動、人権、栄養、サーキュラーエコノミー）等**について、官民が連携して**個社で対応が難しい解決策の検討**や**知見の横展開**等を図るため、以下の活動を行います。

- ① 食料システムサステナビリティ課題解決プラットフォームの運営
- ② サステナビリティ課題等に関する調査

### 2. フードテック支援事業 70百万円 (前年度 46百万円)

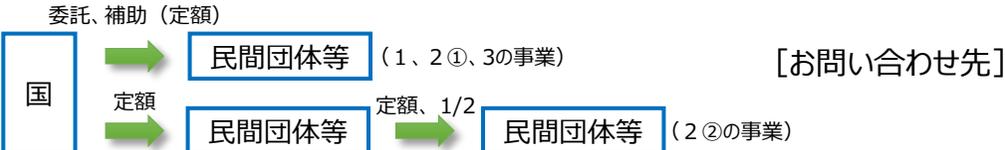
① フードテック官民協議会の運営  
 フードテック関連企業、有識者、投資家、行政等が参画する**官民協議会の運営**等により、**フードテック等の新技術**について、**協調領域での課題解決**や**企業間連携・協業の促進**等を行います。

② フードテックビジネス実証事業  
 食品事業者等による、フードテック等を活用した**ビジネスモデルの実証**や、実証の成果の**横展開を図るための情報発信**等の取組を支援します。

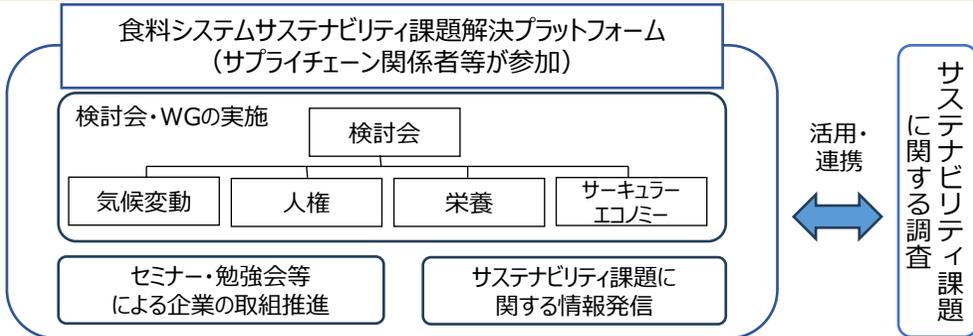
### 3. 加工食品の国際標準化事業 10百万円 (前年度 7百万円)

食品添加物等の規制情報のフォローアップや、添加物の代替利用のための相談体制の整備等を支援します。

## <事業の流れ>



## <事業イメージ>



- (1の事業) 新事業・食品産業部企画グループ (03-6744-2065)
- (2の事業) 新事業・国際グループ (03-6744-7181)
- (3の事業) 食品製造課 (03-6744-2068)